

第3節 自宅における Windows パソコン利用状況

1. 回答者

自宅のパソコン環境について回答した76人の内訳を図3-3-1から図3-3-4に記す。76人のうち45人が職場でのパソコン環境の回答者と重なっていることもあり、回答者のプロフィールはいずれも職場と似たものとなっている。

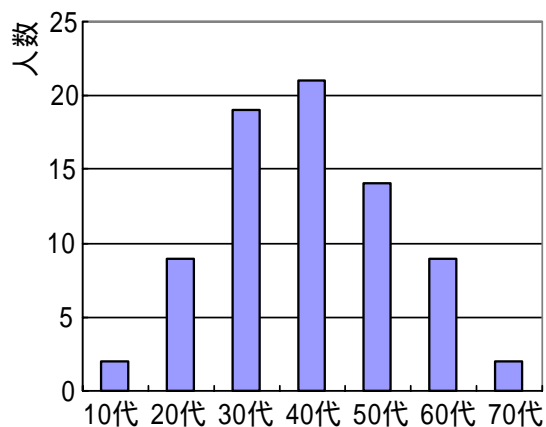


図 3-3-1 年齢 (n=76)

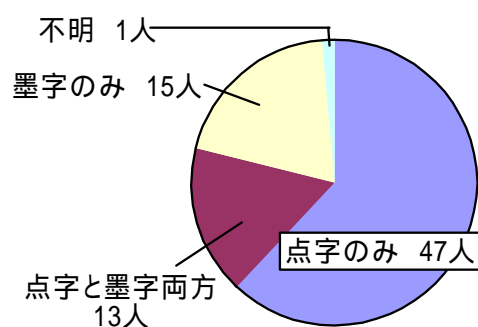


図 3-3-3 使用文字種 (n=76)

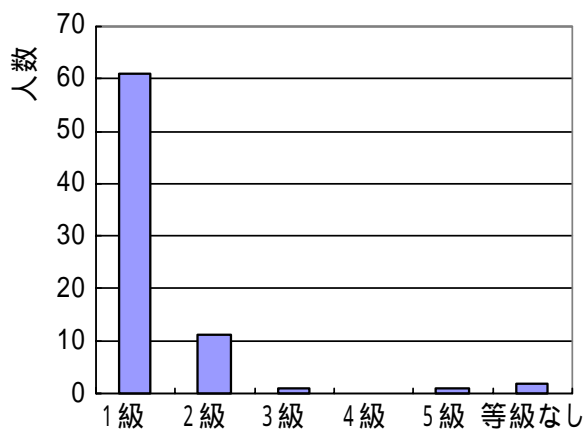


図 3-3-2 障害等級 (n=76)

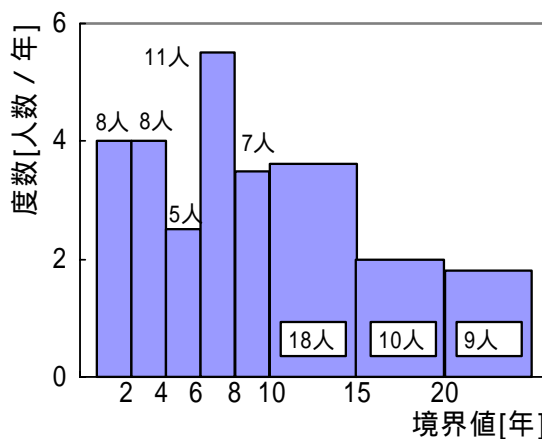


図 3-3-4 パソコン利用年数 (n=76)

2. パソコン利用状況

2.1 使用時間

パソコン使用時間は、2 時間以上 4 時間未満が最も多く 33 人、2 時間未満が 22 人、4 時間以上 6 時間未満が 14 人。平均使用時間 2.8 時間であった（図 3-3-5）。

2.2 基本ソフト

使用しているパソコンの基本ソフトは、Windows 98 が 47 人、Windows Me が 21 人、Windows 2000 が 5 人、Windows XP Home Edition が 3 人であった（図 3-3-6）。

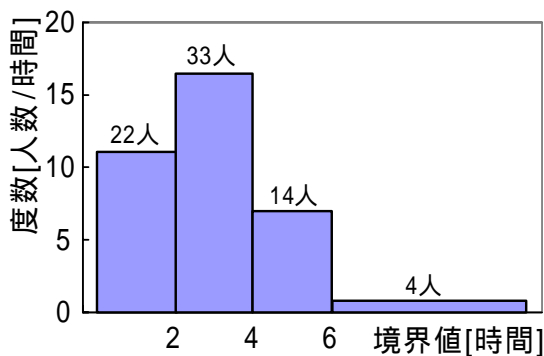


図 3-3-5 パソコン使用時間 (n=76。3 人は不詳)

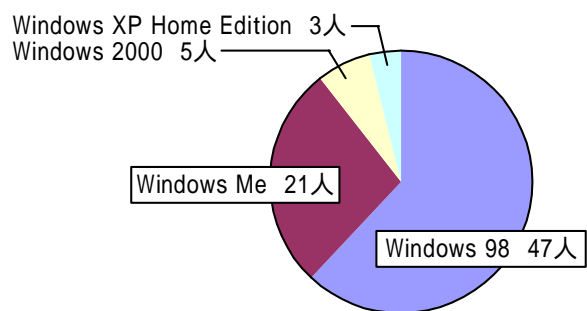


図 3-3-6 基本ソフト (n=76)

2.3 ネットワーク環境

自宅では、ダイヤルアップ（24 人）、ADSL/xDSL（20 人）、ISDN（16 人）、CATV（12 人）、無線インターネット（2 人）を経由してインターネットに接続していた。ネットワークに接続していない回答者は 2 人いた。

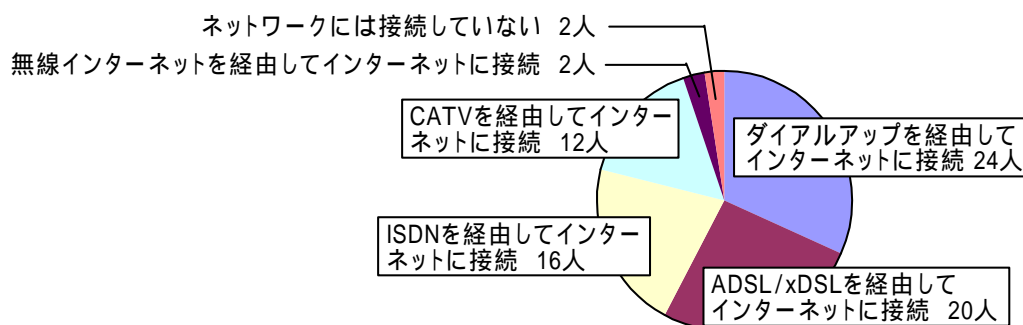


図 3-3-7 ネットワーク環境 (n=76)

2.4 スクリーンリーダ

Windows スクリーンリーダとして、95Reader を 51 人、PC-Talker を 33 人、VDM100W-PC-Talker を 17 人、JAWS を 8 人、outSPOKEN を 7 人が使っていた（複数回答）。2 種類以上のスクリーンリーダを使っていた回答者は 32 人であった。

表 3-3-1 各 Windows スクリーンリーダを利用している回答者数（n=76。複数回答）。最上段の数字（1, 2, 3, 4）は、複数のスクリーンリーダを使っている場合の使用頻度の順を表す。

	1	2	3	4	合計
95Reader	35	14	1	1	51
PC-Talker	23	8	1	1	33
VDM100W-PC-Talker	12	4	1	0	17
JAWS	2	2	4	0	8
outSPOKEN	1	4	2	0	7
合計	73	32	9	2	

表 3-3-2 95Reader のバージョン別分類

製品	回答数
2000Reader	32
98Reader	18
XP Reader	1
合計	51

表 3-3-3 PC-Talker のバージョン別分類

製品	回答数
PC-Talker ver. 5.*	15
PC-Talker ver. 4.*	8
PC-Talker 2000	2
PC-Talker XP	2
PC-Talker ver. 1.1	1
PC-Talker ver. 3.0	1
バージョン不詳	4
合計	33

表 3-3-4 VDM100W-PC-Talker のバージョン別分類

製品	回答数
VDM100W ver. 5.*	9
VDM100W ver. 4.*	2
VDM100F	1
VDMW300	1
バージョン不詳	4
合計	17

JAWS の内訳は ver. 3.7*が 7 人、バージョン不詳が 1 人、合計 8 人。outSPOKEN の内訳は、ver. 2.5 が 4 人、ver. 2.01 が 1 人、バージョン不詳が 2 人、合計 7 人。

2.5 画面拡大

スクリーンリーダとあわせて画面拡大ソフトを使っている者が 5 人いた。そのうち 3 人が ZoomText Xtra を、2 人が Microsoft 拡大鏡を使っていた。

2.6 ハードウェア

視覚障害者用のハードウェアとして、点字ディスプレイ、点字電子手帳、点字プリンタをそれぞれ11人、8人、6人が使っていた。職場と比べると、点字プリンタを使っている回答者の割合が低い。職場同様スキャナの利用率は高く、46名（61%）であった。

表3-3-5から表3-3-8に、利用されている機種を記す。点字ディスプレイ、点字電子手帳、点字プリンタの欄では、1名だけが回答した機種も記載した。

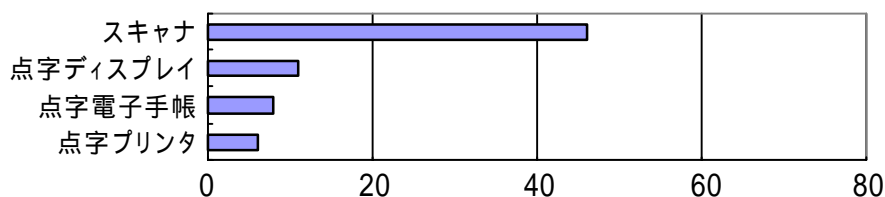


図3-3-8 ハードウェアの利用状況 (n=76。複数回答)

表3-3-5 スキャナ (n=76。複数回答)

製品	回答数
エプソン製品全体	33
内訳 GT-7000	(6)
GT-7600	(3)
GT-5500	(2)
GT-7000S	(2)
GT-8200U	(2)
GT-8500	(2)
GT-9500	(2)
その他	(14)
キャノン製品全体	7
その他	6

表3-3-7 点字電子手帳 (n=76。複数回答)

製品	回答数
ブレイルメモ BM16	7
BrailleLite	1

表3-3-8 点字プリンタ (n=76。複数回答)

製品	回答数
ESA 721	1
Everest D	1
Basic	1
TZ100	1
ランテック TEN-10	1
ツバサの点字プリンタ	1
不詳	1

表3-3-6 点字ディスプレイ (n=76。複数回答)

製品	回答数
BrailleNote	8
内訳 46D	(5)
40A	(3)
PowerBraille 40	2
ALVA	2
内訳 544 Satellite	(1)
450 Satellite	(1)

2.7 ソフトウェア

自宅で利用している Windows アプリケーションの回答状況を図 3-3-9 に示す。職場における利用状況とほぼ同様だが、ワープロ・エディタ、表計算ソフトの利用率が若干低い。種類別のアプリケーション製品の利用人数を表 3-3-9 から表 3-3-18 に示す。

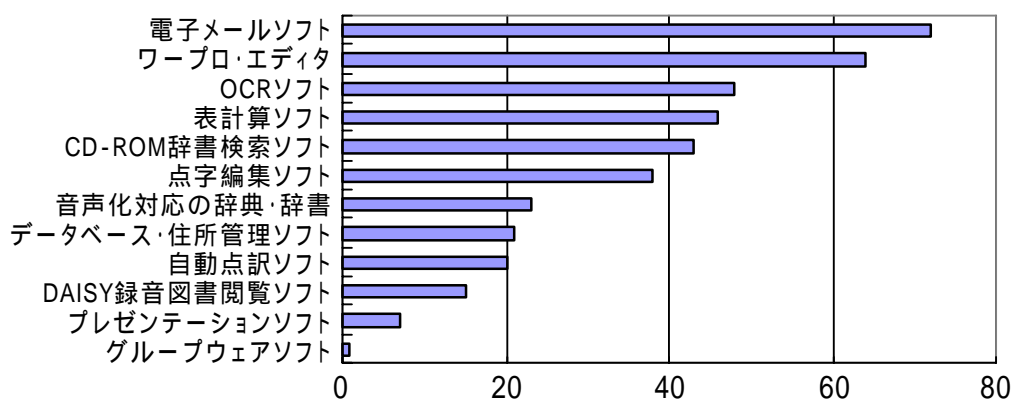


図 3-3-9 Windows アプリケーションの利用状況 (n=76。複数回答)

電子メールソフト 電子メールソフトについては 72 人から回答を得た。自宅のパソコン利用環境のみに回答した回答者で、電子メールについて記載がなかった 1 人については、メールのヘッダ情報より電子メールソフトを特定した。13 人が複数の電子メールソフトを使っていた (表 3-3-9)。

ワープロおよびエディタ ワープロおよびエディタに対する回答数は 64 人、そのうち 30 人が複数の製品名を挙げた。各製品の利用順位は職場とほぼ同じであった (表 3-3-10)。

OCR ソフト OCR ソフトの回答者数は 48 人で、そのうち複数回答が 9 人であった (表 3-3-11)。

表計算ソフト 表計算ソフトを利用している回答者は 46 人。利用ソフトは Excel がほとんどを占めた (表 3-3-12)。

ほかのアプリケーション利用者数は、点字編集ソフト (38 人)、CD-ROM 辞書検索 (43 人)、音声化対応の辞典・事典 (23 人)、データベース・住所管理ソフト (21 人)、自動点訳ソフト (20 人)、DAISY 録音図書閲覧ソフト (15 人)、プレゼンテーションソフト (7 人)、グループウェア (1 人) である。

その他 その他に利用しているアプリケーションは 15 人からのべ 39 件挙げられた (不詳のデータは除く)。2 件以上挙げられたアプリケーションの種類は、CD/DVD ライティングソフト、点字関係、管理ソフト、通信ソフト、レコーディングソフト、開発ソフト、ブラウザ、音楽/DVD 再生ソフト、ゲームソフトであり、職場のデータとは若干異なる (表 3-3-19)。

表 3-3-9 電子メールソフト (n=76。複数回答)

製品	回答数
MM-Mail	42
内訳 ver. 1.4*	(9)
ver. 1.5*	(4)
その他・不詳	(29)
MYMAIL	11
内訳 ver. 1.2*	(3)
その他・不詳	(8)
Winbiff	10
内訳 ver. 2.*	(4)
その他・不詳	(6)
Outlook Express	10
ユニメール	4
電信八号	3
Eudora	2
その他	5

表 3-3-10 ワープロ・エディタ (n=76。複数回答)

製品	回答数
Word	46
内訳 Word 2000	(37)
Word 2002	(2)
Word 98	(2)
その他・不詳	(5)
MYEDIT	14
内訳 MYEDIT II	(4)
その他・不詳	(10)
MYWORD	12
内訳 MYWORD III	(11)
不詳	(1)
WZ Editor	10
内訳 ver. 4.00E	(7)
不詳	(3)
ワードパッド	9
MM-Editor	7
内訳 ver.7.*	(2)
その他	(5)
メモ帳	7
一太郎(9,11,12)	4
その他	2

表 3-3-11 OCR ソフト (n=76。複数回答)

製品	回答数
e.Typist	15
内訳 ver. 7.0	(5)
その他・不詳	(10)
よみとも	14
内訳 ver. 5.0	(4)
よみとも 2000	(2)
不詳	(8)
MYREAD	12
ヨメール	9
内訳 ver. 4.0	(3)
ver. 3.0	(2)
その他・不詳	(4)
読ん de!!ココ	4
らくらくリーダー	3
その他	4

その他は、読取革命 2001, 読取物語 ver.3, WinReader 4.0, OpenBook 各回答数 1 であった。

表 3-3-12 表計算ソフト (n=76。複数回答)

製品	回答数
Excel	45
内訳 Excel 2000	(36)
Excel 97	(4)
Excel 2002	(2)
不詳	(3)
LOTUS 123	1
不詳	1

表 3-3-13 CD-ROM 辞書検索ソフト
(n=76。複数回答)

製品	回答数
ViewIng for 95Reader	34
こととい	4
内訳 こととい	(2)
こととい Light	(2)
Jamming	3
グランド辞SPA	1
不詳	2

表 3-3-14 点字編集ソフト (n=76。複数回答)

製品	回答数
Win-BES	30
内訳	Win-BES 99 (29) 不詳 (1)
ブレイルスター for Windows	6
ブレイルスター*	3
T・エディタ	1
不詳	1

*Windows 版 / MS-DOS 版のいずれかは不詳

表 3-3-15 音声化対応辞書・事典
(n=76。複数回答)

製品	回答数
世界大百科事典	8
広辞苑	4
プロメディカ	3
医学大辞典	2
その他・不詳	18

表 3-3-16 データベース / 住所管理ソフト
(n=76。複数回答)

製品	回答数
Access 2000	8
宛名職人	6
内訳	宛名職人 2002 (2) その他・不詳 (4)
アドボイス II	3
VDJW	2
アルボ	1
ケータイエディ	1
知子の情報 Pro	1

2.8 自宅で使えなくて困っているアプリケーション

現在、自宅で使えなくて困っているアプリケーションは 32 人からのべ 40 件挙げられた。そのうち複数回答されたものは、一太郎 (回答数 7 人)、Word (3 人)、WinCDR (2 人)、ホームページ・リーダー (2 人)、Internet Explorer (2 人) であった。

回答数各 1 件のものを列記すると、Excel、HAMLOG for Windows (アマチュア無線用ログ管理ソフト)、IME2002、PhotoEditor、Microsoft Office の VBA エディタや関数の入力、MM-Mail、nero (CD ライティングソフト)、Netscape Communicator 4.75 (編集画面しか読み上げない)、OpenOffice ver.1.0、Singer Song Wrighter ver.5.0、うれしレシピ、オセロや将棋などのマウスでのみ動作するもの、カード型データベースソフト (音声化要望)、シーケンスソフト (MIDI 音楽作製ソフト)、スキャ

表 3-3-17 自動点訳ソフト (n=76。複数回答)

製品	回答数
EXTRA for Windows	14
内訳	ver.2.* (11) その他・不詳 (3)
IbukiTen	6
不詳	1

表 3-3-18 DAISY 録音図書閲覧ソフト
(n=76。複数回答)

製品	回答数
LpPlayer	11
PLAYBACK2000	3
PLAYBACK98	2

プレゼンテーションソフトの利用者数は 7 人、そのうち PowerPoint が 4 人、Freelance 2000 が 1 人、製品名不詳が 2 人であった。グループウェアは 1 人が利用しているとしたが、製品名は不詳だった。

ナ (e-typist を使うと音声化するが、扱いにくい), ドラえもんメール, ドラネットジュニア国語 (子供用学習教材), 医学辞書, 花子 ver.10, 会計ソフト, ハイパーダイヤ (音声対応とされているが、扱いにくい) 電子ブックビューア (XP に未対応), 筆グルメ, 筆自慢となる。

今回の質問の枠組みからは外れるが, Macintosh が使えないとする回答もあった。

表 3-3-19 その他利用しているソフト (n=76 のうち回答者数 15 人。複数回答)
製品名の後に (件) と書かれているもの以外はすべて回答数 1 件である。

種類	製品
CD/DVD ライティングソフト	WinCDR (3 件) B's Clip B's Recorder Gold Easy CD クリエーター
点字関係	B'Score (点字楽譜作製ソフト) HLB (点字ファイル変換ソフト) ブレイルスキャン (点字 OCR ソフト)
管理ソフト	まめ file2 (ファイラー) びーねっと アルボ製品版 (スケジュール管理) 紙 2001 (メモ管理ソフト)
通信ソフト	IPMsg (IP Messenger) FFFTP ver.1.82
レコーディングソフト	RecPlay ver.2.04.0020 (録音/編集ソフト) 午後のこ～だ ver.3 (MP3 関連)
開発ソフト	Fscript ver.3.55 f-basic ver.6.0
ブラウザ	ネット辞書リーダー ないーぶリーダー
音楽/DVD 再生ソフト	Winamp ver.2.78 power-dvd vrx
ゲームソフト	Microsoft pinball arcade Microsoft return of arcade
ユーティリティ	Hotclip (クリップボード拡張ソフト) (2 件) CD 革命バーチャル (仮想 CD - ROM サーバー) テキストポーター ver.2.0 traypse (タスクトレイ操作ソフト) リコクロック (時刻通知ソフト)
メンテナンスユーティリティ	ウイルスバスター2002 (2 件) DiskX Tools ver.7 ディスクツールズ ノートンユーティリティ CareTake (メモリ管理ソフト) ファイルコンパクト ver.4
上記分類以外	ハイパーダイヤ (経路探索ソフト) 家庭の医学 HTML 版 (時事通信社) SuperTag 32pro 1.63 (HTML 作成支援ソフト)

2.9 MS-DOS の利用

自宅で MS-DOS を利用している人は 31 人であり， MS-DOS を利用していない回答者数 44 人より少なかった（図 3-3-10）。MS-DOS の利用形態では，MS-DOS 専用パソコンの使用が 20 人で最も多く，次に Windows パソコンの MS-DOS プロンプトで使用している人が 12 人，Windows と同じパソコンでパーティションを分けて MS-DOS を使用している人が 11 人であった（図 3-3-11）。MS-DOS 利用の用途は，文書作成，ファイル管理，点訳・点字編集・点字印刷，パソコン通信，CD-ROM 辞書・辞典の閲覧が主なものであった（表 3-3-20）。

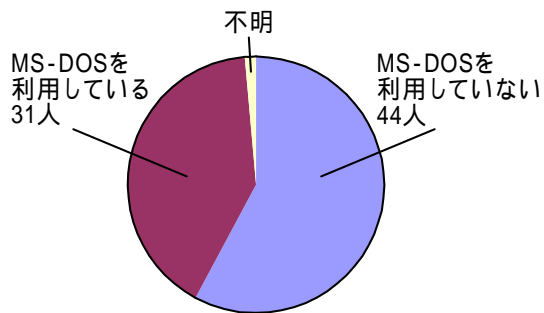


図 3-3-10 MS-DOS の利用率 (n=76)

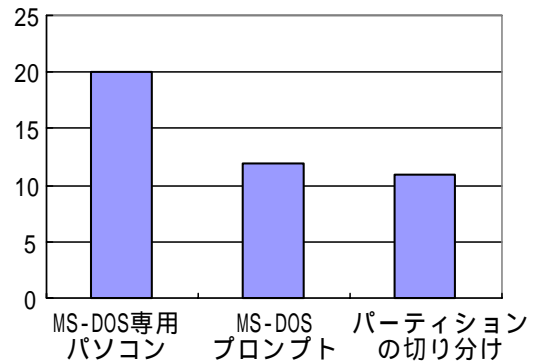


図 3-3-11 MS-DOS の利用形態 (n=31。複数回答)

表 3-3-20 MS-DOS で行っている作業 (n=31。複数回答)

作業の種類	回答数
文書作成	26
ファイル管理	23
点訳・点字編集・点字印刷	17
パソコン通信	10
CD-ROM 辞書・辞典	10
データベース・カルテ等管理	9
電子メール	7
プログラミング	6
音楽	2
インターネット	2
その他	6

その他の内訳は，ケアプラン作成，テキストファイル整形，作表，外字検索，Fax 送信，ワープロ文書変換の各 1 件ずつである。